

## 下水関連設備への投資支援を通じて、マット・グロッセ・ド・スール州の水・衛生環境改善に貢献

### 事業概要

ブラジルのマット・グロッセ・ド・スール州（MS州）における下水関連施設の新設・拡張・更新を実施することにより、下水収集・処理等のシステム拡大または強化を図り、もって同州の水・衛生環境改善に寄与するもの。

### 本事業のポイント

#### 1. MS州における下水の水質向上、衛生改善に貢献

ブラジル政府は2033年までに下水処理場接続率90%の目標達成を掲げている一方、MS州の全79市町村区のうち、11の市町村区は下水処理網を有しておらず（下水処理場接続率が0%）、州内の市町村区間の格差も大きい状況。本事業の長期設備投資（下水処理場、管渠、ポンプ等）を通じて、MS州の下水処理場接続率の向上、処理水の水質向上・衛生改善に貢献する。

#### 2. 生物多様性、環境資源保全に貢献

MS州は多様な動植物の貴重種を擁するパンタナール（湿地帯）を含む豊かな自然や生態系を有しており、同州の主要な観光資源となっている。未処理汚水の流入は自然環境に悪影響を及ぼすため、本事業における下水関連施設の整備等を通じて、都市部からの未処理汚水の流入を防止し、当地域における自然環境・観光資源の保全に資する。

